

第 11 回 腹腔鏡下胃切除術研究会

下記の要領にて「第 11 回腹腔鏡下胃切除術研究会」を開催いたします。今回のテーマは「進行癌に対する腹腔鏡下胃切除術」とさせていただきます。新しいガイドラインに則った至適リンパ節郭清について豊島病院の荒井先生にお願いいたしました。また著名な 4 名の先生方には進行癌についてご発表頂きます。胃癌に対する腹腔鏡手術に興味をお持ちの先生方に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。

会 期：2010 年 10 月 17 日(日) 17:00～19:00

会 場：パシフィコ横浜 部屋：未定

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1

Tel: 045-221-2155 (代)

当番世話人：松田 年(駿河台日本大学病院外科)

テーマ：「進行癌に対する腹腔鏡下胃切除術」

I. 特別講演

演題：「新規胃癌治療ガイドラインに則った至適リンパ節郭清」

司会 駿河台日本大学病院外科 松田 年

演者 東京都保険医療公社豊島病院 荒井 邦佳

II. 話題提供

司会 佐賀大学 能城 浩和

「進行胃癌に対する腹腔鏡下手術と開腹手術の RCT」

大分大学医学部 衛藤 剛

「漿膜浸潤癌の対処法」

東京医科歯科大学 小嶋 一幸

「化学療法後の胃切除術」

藤田保健衛生大学 金谷 誠一郎

「他臓器浸潤癌の対処法」

佐賀大学医学部 能城 浩和

(以上、敬称略)

参加費：1,000 円

連絡先：駿河台日本大学病院外科 担当：松田 年

Tel: 03-3293-1711

Fax: 03-3292-2880

第 19 回日本コンピュータ外科学会大会

会 期：2010 年 11 月 2 日（火）～11 月 4 日（木）

会 場：九州大学医学部 百年講堂 〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1

大会長：橋爪 誠(九州大学大学院医学研究院 先端医療医学講座教授)

主 題：「世界最高水準の医療技術立国を目指して」

本学会大会は、臨床各分野の外科医と医療機器開発に携わる工学系の研究者の両方を対象とした数少ない学会大会の一つです。外科系各分野の議論を盛り上げたいと考えておりますので、皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

教育講演：米国テルモハート社 野尻知里先生「左心補助人工心臓（DuraHeart）の開発」（仮）

ランチョンセミナー：藤田保健衛生大学 宇山一朗先生「消化器外科領域のロボット手術」他

演題募集：ロボット手術、手術デバイス、手術ナビゲーション、コンピュータ外科に関する演題を広く募集します。

募集期間：2010 年 7 月 1 日～8 月 31 日 WEB での応募となります。詳細は下記ホームページに掲載しています。

大会ホームページ：<http://www.congre.co.jp/jscas2010/>

大会事務局：第 19 回日本コンピュータ外科学会事務局

九州大学大学院医学研究院 先端医療医学講座 事務担当：家入里志

Tel: 092-642-6223 Fax: 092-642-6224

運営事務局：〒810-0001 福岡市中央区天神 1-9-17 株式会社コングレ九州社内

Tel: 092-716-7116 Fax: 092-716-7143 E-mail: jscas2010@congre.co.jp

Event News 掲載をご希望される方へ

関連学会・研究会の会告掲載をお受付いたします。代表者名・日時・開催会場・事務局など、必要な掲載内容を A4 判紙 1 枚にまとめ、下記「日本内視鏡外科学会雑誌」編集室までお送りください。

なお掲載料金は掲載後、日本内視鏡外科学会事務局より請求させていただきます。

掲載料金：1/2 頁 10,000 円、1 頁 20,000 円

受け付け締め切り：掲載希望号(月)の前月 1 日まで

申込先：☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

(株)医学書院 医学雑誌部

「日本内視鏡外科学会雑誌」編集室

Tel: 03-3817-5707 Fax: 03-3815-7802 E-mail: jses@igaku-shoin.co.jp

第3回エースクラブアカデミー 内視鏡下スーチャーリング講習会

目 的：内視鏡下縫合手技の基本操作から体腔内吻合まで，腹腔鏡下胃切除に必要な実践的なスーチャーリングテクニックを習得する．

内 容：内視鏡下スーチャーリングの理論，基本的な結紮テクニックから胃切除における体腔内吻合まで，トレーニングBOXのドライ・ウェットモデルを用いた実習を行う．

※日本内視鏡外科学会技術認定医のポイントが1点付与されます．

講 師：瀧口修司（大阪大学医学部附属病院）

木下敬弘（東邦大学医療センター佐倉病院）（敬称略）

会 期：2010年9月18日（土） 10：00～15：00

会 場：エースクラブアカデミー（ビー・ブラウンエースクラブ株式会社内）

東京都文京区本郷2-38-16 JEI本郷ビル6F

地下鉄丸ノ内線，都営大江戸線「本郷三丁目駅」下車，各徒歩1分

募集人数：医師10名（定員になり次第，締め切らせていただきます．）

対 象：より実践的なスーチャーリングテクニックの習得と，腹腔鏡下胃切除における体腔内吻合までを行いたいと希望する外科医

参加費用：15,000円

申込方法：下記メールアドレスに，御名前・御施設・御連絡先を明記のうえ，メールにてお申し込み下さい．

E-mail：aa.jp@bbraun.com

お問い合わせ先：ビー・ブラウンエースクラブ株式会社

サージェリー事業部マーケティング部

担当：吉田篤史

Tel：03-3814-2522 Fax：03-3814-2523

第 18 回関東腹腔鏡下胃切除研究会

会 期：2010 年 11 月 6 日（土）14:00～18:00

会 場：東京医科歯科大学 M&D Tower 2F 講堂

DVTS により韓国、北海道、岩手、四国、九州の会場と接続し、発表・討論を予定

主 題 [1] 進行胃癌に対する腹腔鏡下手術の手技

座 長：瀬戸 泰之(東京大学)，國崎 主税(横浜市立大学)

指定演者：リンパ節郭清のコツ 佐藤 誠二(藤田保健衛生大学)

胃の展開法 永井 英司(九州大学)

主 題 [2] 腹腔鏡下胃全摘後の再建法

<その 1>

座 長：林 秀樹(千葉大学)，松田 年(日本大学)

指定演者：Laparoscopic reconstruction Sung-Soo Park(Korea University)

Orvil を用いた double stapling technique 桜本 信一(北里大学)

Orvil を用いた hemi-double stapling technique 福永 哲(聖マリアンナ医科大学)

体腔内脱着式巾着縫合器を用いた再建法 小嶋 一幸(東京医科歯科大学)

<その 2>

座 長：片井 均(国立がんセンター中央病院)，瀧口 修司(大阪大学)

指定演者：Linear stapler を用いた Roux-en-Y 法(逆蠕動) 岡部 寛(京都大学)

Linear stapler を用いた Overlap 法 金谷 誠一郎(藤田保健衛生大学)

当番世話人：國崎 主税(横浜市立大学)

会 費：5,000 円

連絡先：第 18 回関東腹腔鏡下胃切除研究会

当番世話人 國崎 主税

横浜市立大学附属市民総合医療センター

消化器病センター 外科

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

Tel: 045-261-5656 Fax:045-261-9492

E-mail s 0714@med.yokohama-cu.ac.jp

「関東腹腔鏡下胃切除研究会」事務局

東京医科歯科大学大学院食道・胃外科内

〒135-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

Tel:03-5803-5261 Fax:03-5803-0139

Homepage: <http://www.kanto-lag.com>

第3回 Japan NOTES 主催 NOTES 手技検討会 —Advanced course in GI endoscopy and surgery towards NOTES—

日 時：2010年9月12日（日）10：00～16：00

会 場：オリンパス技術開発センター石川：東京都八王子市石川町 2951

主 催：Japan NOTES ワーキンググループ

参加費：7万円

参加者：20名程度（定員になり次第締め切り）

オーガナイザー：田尻久雄（東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科/内視鏡科）

北野正剛（大分大学第一外科）

Japan NOTES ワーキンググループ：

池田圭一（東京慈恵会医科大学内視鏡科）

斉田芳久（東邦大学第三外科）

中島清一（大阪大学消化器外科）

炭山和毅（東京慈恵会医科大学内視鏡科）

安田一弘（大分大学第一外科）

内 容：・レクチャー

- ・エルランゲンモデルによるトレーニング
- ・アニマルモデルによるトレーニング
- ・検討手技
 - ①経胃的腹腔内アクセス
 - ②内視鏡的胃壁全層切除
 - ③経胃的卵巣切除術
 - ④経腔的胆嚢摘出術
 - ⑤経食道の縦隔内・胸腔内観察など

問合せ先：Japan NOTES 幹事

池田圭一（東京慈恵会医科大学内視鏡科）endosc-ikeda@jikei.ac.jp

安田一弘（大分大学第一外科）kyasuda@oita-u.ac.jp

九州大学病院 内視鏡外科手術トレーニングセミナー

会 期：(第 57 回) 2010 年 9 月 17 日(金)～18 日(土) スタンダードコース
詳細はホームページをご確認ください (<http://www.mit.kyushu-u.ac.jp>)
アドバンスコースの日程、情報もご確認ください
※各セミナーはそれぞれ日本内視鏡外科学会技術認定制度後援実技セミナー
3 点が取得できます。

目 的：内視鏡外科手術の鉗子操作、縫合技術などの修得

対 象：初心者、内視鏡外科手術の経験はあるがレベルアップを希望する外科医

内 容：基本手技訓練(鉗子操作、剥離、縫合、結紮、止血、最新機器の操作)
・ボックストレーナーによる訓練・VR シミュレータによる訓練
・動物による、技術認定共通項目審査基準に沿った実践的訓練
・技術評価

会 場：九州大学病院内視鏡外科手術トレーニングセンター(九州大学病院内)

募集人員：医師最大 18 名(先着順)

参加費用：50,000 円(宿泊料金・交通費は含まれておりません)

受講申込方法：センターのホームページから申込書が取得できますので
ご入力後、FAX または E-mail にてお送りください。
折り返しご連絡いたします。

連絡先：九州大学病院内視鏡外科手術トレーニングセンター(センター長 橋爪 誠)
先端医工学診療部内 担当：富川 盛雅
電話：092-642-6028(直通) FAX：092-642-6109
E-mail：training@med.kyushu-u.ac.jp
URL：<http://www.mit.kyushu-u.ac.jp>

第4回内視鏡下肥満外科治療研究会

わが国における肥満および肥満症に対する安全な内視鏡下外科治療の普及および発展を目的として2007年に設立された、内視鏡下肥満外科治療研究会の第4回研究会を下記の要領で開催させていただきます。

肥満に対する外科的治療に興味をお持ちの先生方に広く参加くださいますようお願い申し上げます。

会 期：2010年10月17日(日) 13:00～14:30

会 場：パシフィコ横浜 4階 会議室 411+412
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1
Tel: 045-221-2155(総合案内)

当番世話人：北川 雄光(慶應義塾大学外科)

テーマ：肥満外科の最近のトピックスと腹腔鏡下スリーブ状胃切除術導入時の問題点

第一部：肥満外科の最近のトピックス

- 1) 腹腔鏡下肥満外科手術と内視鏡的胃内バルーン留置術のアンケート調査結果報告
- 2) 肥満症に対する内視鏡的治療の種類と効果について
- 3) メタボリックサージェリーの世界の現状と成績について

第二部：腹腔鏡下スリーブ状胃切除術導入時の問題点

- 1) 腹腔鏡下スリーブ状胃切除術のコツとピットフォール
- 2) 腹腔鏡下スリーブ状胃切除術導入時のチーム医療と医療費の問題

参加費：1,000円

事務局：内視鏡下肥満外科治療研究会 事務局

大分大学医学部第一外科 担当：太田 正之

Tel: 097-586-5843 Fax: 097-549-6039

E-mail: jwelto@med.oita-u.ac.jp

第4回手術教育研究会

若手志望者が著しく減少するなか、外科医の教育・トレーニングに強い関心が向けられるようになりました。我々は幅広い教養や理論に基づく若手外科医の育成を目標に研究会を開いております。外科手術教育に興味をお持ちの先生方に広くご参加、演題発表をお願い致します。

日時：2010年10月18日（月）16:00～18:00

会場：パン パシフィック 横浜ベイホテル東急 「B1階プリンスルーム」
〒220-8543 横浜市西区みなとみらい2-3-7 TEL 045-682-2222（代）
※第23回日本内視鏡外科学会総会第1日目、筋向いのホテルです

代表世話人：岩崎昭憲（福岡大学医学部呼吸器外科・乳腺内分泌・小児外科）

当番世話人：塩野裕之（近畿大学医学部奈良病院 呼吸器外科）

企画：・特別講演 S. A. C. Boyd（元大阪大学言語文化研究科）
・一般演題（公募）

研究会 URL：<http://www.med.fukuoka-u.ac.jp/thoracic/kenkyukai.htm>

一般演題募集要項

医学生、研修医、そして修練医を対象とした教育、トレーニングに関する研究や実践例、経験、アイデアなどを広く募集しております。

- iPodなどのメディアを利用したユニークな教育
- 遠隔システムを利用した教育やディスカッション
- 地域 VATS セミナーの現状や工夫
- 医療関係者以外への外科教育
- 3DCT や動画を利用した教育
- アニマルラボ、ティッシュラボによる教育
- クリニカルクラークシップの現状や問題点

演題名、演者、所属を e-mail で下記までお送り下さい。

宛先：hshiono@nara.med.kindai.ac.jp

応募締め切り：2010年9月30日

お問い合わせ：「第4回手術教育研究会」事務局

近畿大学医学部奈良病院呼吸器外科 塩野裕之

〒630-0293 奈良県生駒市乙田町 1248-1

Tel 0743-77-0880/ Fax 0743-77-0890

hshiono@nara.med.kindai.ac.jp